

畜産みやぎ

発行所

仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

法人 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 佐藤利吉

定価 1部62円

印刷所 K K東北プリント



鳴子牛COWニバル (於: 鬼首 '95. 7. 30)

も く じ

平成7年度指定助成対象事業について……	2
経営効率化機械リース助成事業について……	4
「家畜市場再編整備推進協議会」の設立について……	5
第35回仙台牛枝肉共進会開催について……	6
第9回宮城ミルクランドフェア開催について……	6
第4回東日本和牛能力共進会終了報告……	7
宮城県農業実践大学校平成8年度学生募集要項……	8
人の動き……	8
系統“ミヤギノ”を利用した	
系統間交雑豚の高品質豚肉生産に関する試験……	9
家畜のストレス……	10
抱負……	10

平成7年度指定助成対象事業について

宮城県畜産課

指定助成対象事業は、昭和36年に定められた「畜産物の価格安定等に関する法律」(主要な畜産物の価格の安定を図ること及び畜産の振興に資するための事業に助成することを定めている法律)に基づき畜産振興事業団が実施する①肉用牛生産の合理化、②畜産経営の技術指導、③畜産物流通の合理化等畜産振興を図るための事業です。

指定助成事業の性格は、①国が直接実施する補助事業としてなじみやすい事業、②国の補助事業を補充するための事業、③畜産をめぐる諸情勢の変化に応じて緊急的に行う事業を対象として実施されています。

この事業の財源は、平成2年度までは、輸入牛肉の売買差益を主たる財源としてきましたが、平成3年度からは、牛肉等の関税収入を財源とした国からの交付金を主体に措置されています。

平成7年度の指定助成対象事業については、畜産物の生産コストの低減、畜産経営体質強化、流通の合理化、消費者対策の充実等を重点とした新規事業及びガット・ウルグアイ・ラウンド(U R)関連対策事業等を展開しているところです。特にU R関連対策事業としては、酪農及び養豚分野について経営対策を盛り込んでおり、国内畜産農家の経営体質強化を推進しています。その他各分野にわたり80を越える事業が実施されているところです。

助成を受けることができる団体は、全農などの農林水産大臣が定める全国連がほとんどですが、この団体の下部組織である県域団体(経済連等)を通じて畜産経営者や農協も間接的に補助を受けることができます。主な事業については、別表のとおりとなっています。

(畜産経営係 大場 実)

項目	事業名	事業の目的	事業内容																																			
(食肉関係)生産対策	優良肉用牛資源有効活用促進事業	子牛価格が低著した場合、繁殖用雌子牛及び飼養放棄される成雌牛を農協等が買い上げ、規模拡大の意欲を有する者に貸付け等を行うことにより、肉用牛資源の維持・確保及び改良増殖の推進を図る。	繁殖雌牛保留促進対策 ① 雌子牛導入型 1頭当たりの購入助成額 県内 6万1千円(輸送費含む) 県外 6万3千円から 7万2千円(導入距離に対応) ② 成雌牛導入型 1頭当たりの購入助成額 4万9千円(輸送費含む) 家畜導入主体 農協、農協連、公社等																																			
	子牛生産拡大奨励事業	肉専用種繁殖経営における子牛生産拡大意欲の向上を図ることにより、牛肉生産の基礎となる繁殖雌牛頭数の拡大と経営の維持強化を図る。	発動基準と奨励金単価 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">品 種</th> <th rowspan="2">発 動 基 準</th> <th colspan="2">1 頭 当 たり</th> </tr> <tr> <th>拡大奨励金(増頭)</th> <th>生産奨励金(維持)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">黒毛和種</td> <td>35万円を下回った場合</td> <td>10千円</td> <td>7千円</td> </tr> <tr> <td>34万円を下回った場合</td> <td>20千円</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td>33万円を下回った場合</td> <td>30千円</td> <td>22千円</td> </tr> <tr> <td>32万円を下回った場合</td> <td>40千円</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>31万円を下回った場合</td> <td>46千円</td> <td>34千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">褐毛和種</td> <td>32万円を下回った場合</td> <td>25千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>29万円を下回った場合</td> <td>-</td> <td>16千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他の肉専用種</td> <td>24万円を下回った場合</td> <td>19千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>21.4万円を下回った場合</td> <td>-</td> <td>12千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>子牛価格は、肉用子牛生産者補給金制度において定められる指定市場の平均売買価格(四半期ごと)</p>	品 種	発 動 基 準	1 頭 当 たり		拡大奨励金(増頭)	生産奨励金(維持)	黒毛和種	35万円を下回った場合	10千円	7千円	34万円を下回った場合	20千円	15千円	33万円を下回った場合	30千円	22千円	32万円を下回った場合	40千円	30千円	31万円を下回った場合	46千円	34千円	褐毛和種	32万円を下回った場合	25千円	-	29万円を下回った場合	-	16千円	その他の肉専用種	24万円を下回った場合	19千円	-	21.4万円を下回った場合	-
品 種	発 動 基 準	1 頭 当 たり																																				
		拡大奨励金(増頭)	生産奨励金(維持)																																			
黒毛和種	35万円を下回った場合	10千円	7千円																																			
	34万円を下回った場合	20千円	15千円																																			
	33万円を下回った場合	30千円	22千円																																			
	32万円を下回った場合	40千円	30千円																																			
	31万円を下回った場合	46千円	34千円																																			
褐毛和種	32万円を下回った場合	25千円	-																																			
	29万円を下回った場合	-	16千円																																			
その他の肉専用種	24万円を下回った場合	19千円	-																																			
	21.4万円を下回った場合	-	12千円																																			
肉用牛生産安定緊急対策事業	牛肉輸入の増大等により、黒毛和種の子牛価格も大きく低下する傾向にある。この状況に対処するため、改良集団の活動強化、老廃牛等の淘汰による牛群の整備等を実施し肉用産牛肉の安定生産に資する。	肉用牛生産安定対策 ・繁殖雌牛牛改良集団に対する活動奨励金 1改良集団当たり400千円 ・繁殖雌牛の淘汰奨励金 1頭当たり 35千円 ・改良集団における特定雌牛交配奨励金 1頭当たり 20千円以内																																				
地域内豚生産安定基金造成事業	経営感覚に富み意欲ある生産者の生産努力を支援するため、生産者や農業等が自主的に実施する価格補てん制度を資金面でバックアップし、生産者積立金の不足に備える。	都道府県単位で実施している価格差補てん制度について、その安定的運営を支援するため、当該補てん財源に対してこれをバックアップするため次の仕組みの基金を造成する。 ○豚価が安定基準相当水準を下回り、かつ、生産者積立金が枯渇した場合に、事業実施主体が補てん金を交付するのに必要な資金。 (翌年度以降生産者積立金の余剰等によりアの基金の減額分を補充)																																				
養豚経営体質改善推進指導事業	養豚経営の安定、豚肉の安定供給を図るため、需要の動向に即した計画的な生産を推進するとともに、集団化による一定規模の確保及びその組織	養豚活性化集団の育成 養豚組織活動強化対策 ①養豚集団活動活性化																																				

ORION
ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心の
おけるアフターサービスは
オリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022)284-0691
宮城営業所 古川市新田字泉屋敷59-4
☎989-61 T E L (0229)26-4330

動物用医薬品

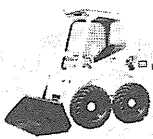
**セレン配合
総合ミネラル固型塩**

鈣塩セレン

日本全薬工業株式会社

項目	事業名	事業の目的	事業内容
(生産対策)		的な取り組みにより生産技術の改善生産コストの低減等を図るよう養豚集団を育成することにより養豚の活性化、体質の改善を早急に関り今後の養豚の安定的発展を図る。	定額 (5,000円以内/繁殖豚) ②養豚集団育成整備 補助率 1/10以内
(食肉関係) 経営対策	肉用牛肥育経営安定緊急対策事業	牛肉輸入自由化に伴い、牛肉枝肉価格の低下による肉用牛肥育経営の収益性の一時的な悪化が懸念され、牛肉生産全体が停滞する恐れがあることから、肥育経営を継続するのに必要な経費を軽減するために助成し、もって肥育経営の安定的な維持発展を図る。	肥育牛 1 頭当たりの四半期平均推定所得が、販売価格の低落等により、家族労働費を下回った場合、その後の経営を継続するのに必要となる素畜導入等の経費を軽減するための助成を行う。 肉専用種肥育牛：導入牛 1 頭当たり 10~40 千円 乳用種肥育牛：導入牛 1 頭当たり 5~20 千円 〔所得の低下の程度に応じ発動基準を 4 段階に設定〕
	大家畜経営活性化資金特別融通助成事業	多額の負債を継承した後継者等負債の償還が困難な酪農及び肉用牛経営について財務管理指導の徹底と相まって、既貸付金の条件緩和等の措置とあわせて長期低利資金の融通を行うことにより早期に経営の安定及び活性化を図る	貸付要件 (個人の場合・頭数規模) 経営種類 家畜の種類 一般 特認 後継者 酪農 繁殖乳用成雌牛 15頭 25頭 25頭 肉用繁殖繁殖雌牛 5 10 10 肉専用肥育肉専用肥育牛 10 20 20 乳用肥育乳用肥育牛 15 30 30 貸付期間 平成 5 年度~平成 12 年度 償還期間 ① 経営活性化資金 15 (特認 20) 年以内 うち据置 3 年以内 ② 後継者経営継承円滑化資金 25 年以内 うち据置 5 年以内 末端貸付利率 ① 経営活性化資金 3.8 (特認 3.5) % 以内 ② 後継者経営継承円滑化資金 3.5% 以内
	養豚経営活性化資金特別融通助成事業	多額の負債を継承した後継者等負債の償還が困難な養豚経営について、財務管理指導の徹底と相まって、既貸付金の条件緩和等の措置とあわせて長期低利資金の融通を行うことにより、早期に経営の安定及び活性化を図る	貸付要件 (個人の場合・頭数規模) 経営種類 家畜の種類 一般 特認 後継者 繁殖経営繁殖雌豚 30頭 45頭 45頭 肥育一母肥育豚 300 450 450 貸付期間 平成 5 年度~平成 12 年度 ① 経営活性化資金 7 (特認 10) 年以内 うち据置 3 年以内 ② 後継者経営継承円滑化資金 15 年以内 うち据置 5 年以内 末端貸付利率 ① 経営活性化資金 3.8 (特認 3.5) % 以内 ② 後継者経営継承円滑化資金 3.5% 以内 融資機関 農協、農協連、知事指定銀行等
(酪農関係) 経営・生産対策	酪農経営体質強化緊急対策事業	UR 農業合意により、乳製品の関税化が平成 7 年度から実施されることに伴い、今後、国際市場からの影響が強まる事が予想されるが、これに対応し酪農の生産性向上を図り、効率的、安定的な酪農経営体を早急に育成するため、生乳の計画生産との整合性を保ちつつ、生乳生産の太宗 (6 割) を育成すべく酪農経営に早急に集約し、生産構造を改善するための対策を講ずるもの。	酪農経営を中止又は縮小する酪農家から生産をシフトすること通じて生産の拡大を行う酪農家に対して、増頭見合いで生産枠を取得する経費を助成。 補助率 1/2 以内 (増頭見合い 1 頭当たり 70 千円以内)
	乳肉複合経営体質強化事業	酪農経営の体質強化及び牛肉資源の拡大を図るため、酪農家の有する哺育技術等を活用し、酪農家が個人又は集団で初生牛の哺育、育成又は肥育を行うなど多様な形態で乳肉複合化を推進する。	1. 乳肉複合経営促進型 (1) 乳肉複合経営促進型 ① 高品質初生牛生産奨励金 (おおむね 1 カ月以上の哺育) 7 千円/頭 ② 乳用雄牛等育成奨励金 (6 カ月齢以上) 14 千円/頭 ③ 酪農家集団哺育育成奨励金 (6 ヶ月齢以上) 12 千円/頭 (2) 地域内乳肉複合促進型 ① 共同育成奨励金 (6 ヶ月齢以上) 4 千円/頭 2. 酪農経営生産生活用対策事業 (1) 経産牛肥育促進型 ① 経産牛肥育奨励金 20 千円/頭 (2) 繁殖利用促進型 ① 繁殖利用奨励金 ア. 受精卵移植型 (肉専用生産・双子生産) 43 千円/頭 イ. 交雑種生産型 脱用牛 8 千円/頭

TCM 東洋キョートロウ



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM 東洋運搬機株式会社

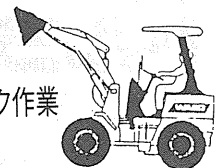
東北ティー・シー・エム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字葦畔 135-1
電話 022-259-6351

KOMATSU

カンタン操作で、

飼料も堆肥もラクラク作業



コマツ宮城株式会社

仙台市宮城野区扇町二丁目 1 の 30

電話 (022) (237) 7441 番代

経営効率化機械リース助成事業について

(社)宮城県畜産会

頑張る畜産経営者を支援するために

新しいリース助成制度が生まれました。

休息に進展する農業の国際化に対応して、畜産経営の体質強化を図るためには、経営者の創意と工夫により、生産性の向上を図り、労働時間を短縮してゆとりある経営の実現を目指すことが重要となっています。

こうした畜産経営者を支援するために、効率的生産に必要な近代的、省力的な飼養管理機械をリース方式により緊急に整備できるように、新たな助成制度が生まれました。

助成対象者は、認定農業者や県知事が
適当と認めた経営(個人・法人)です。

乳用牛・肉用牛、豚を飼養する畜産経営者で、都道府県が定めた「基本方針」に照らして適当と認められた者や「認定農業者」を助成対象とします。

また、農業協同組合等が転貸することもできます。

畜産経営の省力化、合理化に役立つ
機械施設が助成の対象です。

リース期間は機械ごとに決められています。

リース期間及びリース助成期間は、対象機械ごとに法定耐用年数の7割を下限に決められています。法定耐用年数より早い期間で機械の償却ができ、税務計算の上で有利です。

リース料助成により、金利2%程度の資金と

同じ水準で機械が導入できます。

国の助成はリース料のうち機械価格の金利を相当程度軽減させるものです。これは、現在の金融事情では畜産経営者は2%程度の低利融資を受けるのと同じ水準になります。(リース料には、機械取得費用のほか金利、手数料、保険料、固定資産税などが含まれています。)

リース料は、畜産経営の合理化に最適です。

機械整備は所有すること自体が目的ではなく、それを使用することによってゆとりと利益を生み出すことが大切です。

リースのメリット

- 多額の資金を用意する必要はありません。
リースなら月々一定のリース料で必要な機械施設が使用でき、運転資金にもゆとりができます。
- リース料は経費として処理できます。
月々のリース料は全額経費処理出来ますし、耐用年数より短いリースにより有利な償却が可能です。
- 機械設備の所有に伴う面倒な手続きがありません。資金借入等により機械設備を所有する場合は、資金の借入申請、償却費計算、固定資産税の申告、納税、保険の契約などの手続きを白ら行う必要があります。リースを利用するとこれらの手続きは、すべてリース会社が行いますので、事務の合理化が可能です。

対象機械	リース助成期間
(ア) 新搾乳システム関連	
a ミルカーユニット(パラー式、懸架式)	3年以上5年以下
b 自動脱脂装置	3年以上5年以下
c 自動計量装置	3年以上5年以下
d 自動洗浄装置	3年以上5年以下
e 付帯機器(aからdと一体的に導入する場合に限る)	
ビット内ストール、ゲート	5年以上8年以下
バルククーラー	6年以上8年以下
(イ) 自動給餌システム関連	
a 自動給餌(給餌車、懸架式)	5年以上8年以下
b サイレージ取出機械	5年以上8年以下
c 飼料混合調整機械	5年以上8年以下
d 飼料荷受け装置	5年以上8年以下
e 飼料運搬装置	5年以上8年以下
f 飼料貯蔵装置	5年以上8年以下
g 飼料粉碎用機械	5年以上8年以下
(ウ) 畜舎内環境制御関連	
a 微気象制御システム	4年以上6年以下
b 熱交換空気清浄処理セミウインドレス装置	4年以上6年以下
(エ) 省力化飼養管理関連	
パソコン、パソコン周辺機器	4年以上6年以下
(オ) その他	
a 高床式分糞ケージ	5年以上8年以下
b 多機能床パネル	3年以上5年以下
c 生体肉質測定機	3年以上5年以下
d 高圧洗浄機	3年以上5年以下
e 堆肥搬出用機械	3年以上5年以下
f 送風機	4年以上6年以下
g 体重測定機	6年以上8年以下
h 特認機械	特認期間

4. コストが正確に把握できます。

支払いは月々の固定されたリース料だけですからコストの把握は正確で簡単です。

5. 最新鋭の機械導入ができます。

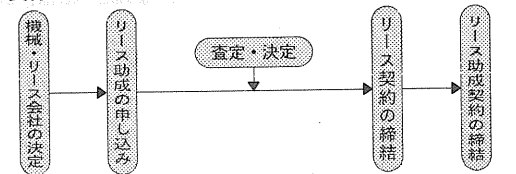
リース期間を法定耐用年数より短く設定できますので、技術革新に即応した機械の導入に有利です。

リース助成事業の申請は、畜産会において

随時受付けています。

手続きも簡単ですので、農協、家畜保健衛生所、畜産会へ相談し申請願います。

受付は平成7年度から6年間です。



(石川 正志)

動物用
医薬品 (牛専用)

トルラミックス

特殊酵母十必須ビタミン十ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で
動物薬品・獣医師器具総代理店

株式会社 美濃谷

本店	山形市蔵王成沢字町浦491~2	TEL 883121
山形店	仙台市太白区羽根台31-14 1 6	TEL 2654306
仙台店	鶴岡市大字布目字東通り57-1	TEL 240963
鶴岡店		

「家畜市場再編整備推進協議会」の設立について

宮城県畜産課

1. 協議会設立までの経過

本県における家畜市場の再編整備は長年の課題であり、また、平成2年には行政監察局から市場の統廃合について指摘がありました。県ではこれを受けて、市場開設団体及び県の事務レベルで「市場問題研究会」を開催し、県内市場の現状分析や将来ビジョンについて検討しましたが、関係団体の合意形成までには到りませんでした。

この間、農協組合長会から農協中央会及び経済連に対し、県内家畜市場の再編整備が要請されるとともに、市場問題は、本年4月の経済連と畜連の合併の大きな背景となっていました。

また、昨年6月には経済連と畜連の両会長から知事に対し、県内家畜市場の統廃合への指導と、検討機関の設立・運営への協力要請がなされました。

このため県では、昨年度、市場開設団体の代表者による懇談会を開催し、家畜市場の現状や将来方向、更には検討の場の設置について意見の交換と合意形成に努めてきました。

この懇談会では、それぞれの市場が抱える事情から、直ちに再編整備へ進むことはできませんでしたが、その必要性和検討機関の設置についての基本的合意が得られ、事務レベルの協議を経て9月4日の協議会の設置に到ったものです。

2. 協議会の概要

(目的)

本協議会は、宮城県との密接な連携の下に、家畜市場開設者が主体となって、県内家畜市場の再編整備について検討することが目的です。

(会員及び役員)

- ・宮城県経済連代表理事会長……………会長
- ・(社)大崎西部畜産公社理事長……………副会長
- ・白石農協代表理事組合長……………理事

- ・本吉郡酪農協代表理事組合長……………理事
- ・宮城県家畜商協同組合理事長……………監事
- ・宮城県農政部長……………監事

(幹事会)

協議会の下に、会員団体から推薦された職員で構成される幹事会が置かれ、会務の企画立案及びその推進にあたります。

(平成年7度事業計画)

県内家畜市場の問題点、課題の検討整理並びに再編整備に向けた会員団体間の合意形成を図るため、協議会・幹事会の開催、生産者等の意向調査及び先進地視察の実施等が予定されています。

(事務局)

事務局は会長の指名した者で構成し、宮城県経済連畜産部内に置かれます。

家畜市場の再編整備は、関係者の合意を基に、開設団体が主体的に取り組むことが基本ですが、県としても積極的に支援することとしており、平成7年度の協議会運営費についても一部助成することとしています。

(畜産流通係長 布田 順一)



飼料は



まるきた印

採卵鶏用配合飼料
 プロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料
 乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL 石巻 0225 (22) 6111

FAX 石巻 0225 (22) 6116

ビフィズス菌は

ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。
活きたまま腸までとどきます。

ビヒダス®

プレーン

ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社

名取市飯野坂五丁目1番3号

☎ (022) 384-5181

農林水産祭参加 第35回仙台牛枝肉共進会開催について

宮城県経済連

仙台牛の改良意欲高揚並びに生産肥育技術の向上を図り、もって市場流通の確立と生産農家の経営安定化を期すため、平成7年度は下記のとおり開催いたすこととなりましたので多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1. 名称 農林水産祭参加 第35回仙台牛枝肉共進会
- 2. 主催 宮城県経済農業協同組合連合会
- 3. 後援 宮城県
仙台市
地方競馬全国協会
仙台牛銘柄推進協議会
社団法人宮城県畜産会
社団法人宮城県畜産物価格安定基金協会
仙台中央食肉卸売市場株式会社
株式会社宮城県食肉流通公社
株式会社東北くみあい飼料株式会社
株式会社石巻埠頭サイロ

- 4. 会期 平成7年11月5日(日)～11月8日(水)
- 5. 場所 仙台市中央卸売市場食肉市場
- 6. 出品区分及び頭数

第1部	黒毛和種 去勢	50頭
	(生後月令30ヶ月未満)	
第2部	黒毛和種 去勢	150頭
	(生後月令30ヶ月以上)	
第3部	黒毛和種 雌	40頭
		合計 240頭

(食肉販売課 佐々木 仁)

ミルクランド・チーズ村



ナチュラルチーズフェア

(第9回みやぎミルクランドフェア)

【日時】 平成7年10月14日(土)・15日(日)
〈AM10:00～PM4:00〉

【会場】 仙台市勾当台公園

～楽しいコーナーがいっぱいです。～



牛乳ミュージアム

カルシウム医院

チーズミュージアム

MOOシアター

ドラゴン特急

フレッシュマート

ふれあい動物ランド

ワールドクッキングホール
& ストリート

是非、御家族でおいで下さい。

宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目6番5号
TEL 022(263)7688

来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。

宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688



動物用薬品器材のことなら

タックにご用命下さい。

株式会社 タック

- 本社 〒980 仙台市青葉区上杉三丁目3番8号
電話 022-225-7338(代)
- 仙台(営) 古川(営) 〒987 遠田郡小牛田町関根字館野28番
電話 0229-34-2018(代)
- 福島(営) 〒960 福島市矢剣町22番5号
電話 0245-36-2815(代)
- 須賀川(営) 〒962 須賀川市卸町3番
電話 0248-76-5177(代)

第4回東日本和牛能力共進会終了報告

宮城県経済連

去る9月20～4日までの3日間に亘り秋田県中央家畜市場に於て「国際競争に打ち勝つため優良和牛遺伝子を保留しよう」をテーマに北海道及び東北6県、そして茨木、栃木、群馬の1道9県からそれぞれ選抜された精鋭126頭を一堂に集め第4回東日本和牛能力共進会が盛会裡に終了いたしました。

ここに、本共進会万般に亘り、種々御指導、御協力賜りました県当局を始め関係機関及び関係者の皆様に厚く御礼申し上げ、更に、出品者各位の御苦労に深く謝意を表します。

今回の共進会で特に印象として残りますのは、やはり岩手県の圧倒的強さでした。6部門中4部門で最高位を獲得しその他の部門につきましても、ほとんどが上位入賞する等まさに底力を見せつけられた感がありました。

そのようななかで、本県出品和牛も、かなり健闘し、特に第4区若雌父系群に於て、登米郡和牛改良推進組

合が出品した本県産種雄牛「第2波茂号」の産子が優等賞1席に輝いた事は、今後我が県が和牛改良を進めていくうえで高く評価できると思います。

これを契機に、本県といたしましては平成9年岩手県にて開催される第7回全国和牛能力共進会に向けて尚一層体制強化を図り万全を期して望む所存であります。

今後共、関係機関並びに関係者の絶大なる御指導、御協力をお願い申し上げます。

尚、本県出品牛14頭の成績は次のとおりです。

追記 本共進会会場にて、宮城県子牛市場運営協議会が主体となり女子職員を中心とした本県和牛子牛ピーアール部隊を編成し開催期間中参観者にパンフレット等を配布し、本県和牛子牛の宣伝に努めてまいりました。その効果は抜群で早速各県から子牛市場についての問い合わせ等が来ている事も併せて御報告申し上げます。(家畜市場課 安部 俊也)

第4回東日本和牛能力共進会本県出品牛成績一覧表

出品区	住所	氏名	名号	生年月日	父牛	母の父	審査成績
1区	一迫町	千葉 忠好	よしみ	6. 5. 27	安 谷	秋 重	2等賞
"	南郷町	結城 英文	なみふみ	6. 4. 25	第2波茂	南竹波	1等賞
2区	栗駒町	佐藤 利貞	よしなみ	6. 3. 23	第2波茂	秋 重	1等賞
"	田尻町	後上 孝行	あずさ	6. 3. 1	茂重波	秋 重	1等賞
3区	桃生町	伊藤 幸	さくの3	5. 11. 29	茂糸波	安美金	2等賞1席
"	色麻町	橋本 三学	やすみつ	5. 12. 23	秋 重	波 茂	1等賞1席
4区	登米郡和牛推進組合 高橋 政三						
"	米山町	及川養治郎	はるなみ	5. 12. 3	第2波茂	糸 光	優等賞1席 (農林水産省 東北農政局 長賞)
"	豊里町	山内 啓喜	やまなみ	5. 9. 24	第2波茂	初代14	
"	迫 町	佐々木静男	せんこなみ	5. 9. 18	第2波茂	茂重波	
"	迫 町	千葉 啓	おえみさま	6. 1. 1	第2波茂	宮 滝	
5区	登米郡和牛推進組合 高橋 政三						
"	米山町	蛇好 哲郎	ひさしげ	1. 12. 30	第2波茂	森 正	1等賞
"	米山町	男沢 文雄	みやこすぎ	2. 8. 16	宮 滝	茂重波	
"	米山町	大立日敏夫	よしむね	2. 3. 8	波 宗	第31青滝	
"	石越町	佐藤 勝博	みやひさ	3. 1. 17	宮 滝	波 茂	

肉牛出荷、素牛移動ストレス対策の栄養管理に!!

ルビックス

牛用混合飼料

S

アミノ酸、ビタミン、ミネラル強化混合飼料

農協 全農 経済連

正統の育ちと味



仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL.022(264)8449~50

宮城県農業実践大学校平成8年度学生募集

教育方針

次代を担う優れた農業後継者及び農村地域の指導者を養成するため、農業及び農家生活に関する実践的教育を行います。

教育内容

農業の専門的技術、農家生活技術及び総合的な農業経営の理論と実習を体系的に組み合わせながら実践的に学習させるとともに、全寮制によって、豊かな人間性を養います。また、産業用無人ヘリコプター、コンピュータ、バイオテクノロジー等時代に即応した先端技術の教育と国際感覚を養うため、海外研修を行います。

募集定員

70名

◆ 学部別 農産学部(男・女)20名 畜産学部(男・女)15名
園芸学部(男・女)20名 生活学部(女)15名

修業年限

2年

応募資格

高等学校を卒業した者(平成7年3月卒業見込みのものを含む。)又はこれと同等以上の学力があると認められる者

選考方法

入校者の選考は、学力検査、出身学校長から提出される調査書、身体検査書、面接等を総合判定して行います。ただし、募集人員の一部については、別記推薦入校取扱要項の規定により宮城県内の高等学校長等の推薦によって、(詳しくは、関係する学校長及び農業改良普及所長に通知してあります。)校長が適格と認めた者を入校させることがあります。

募集要項

一般入校

願書受付●平成8年1月22日(月)から1月26日(金)まで
筆記試験●平成8年2月9日(金)
試験項目●国語I・数学I・理科I・作文・面接

推薦入校

願書受付●平成7年12月4日(月)から12月8日(金)まで
選考試験●平成8年1月11日(休)
試験項目●作文・面接

問い合わせ：宮城県農業実践大学校 教務部
名取市高館川上字東金剛寺1 ☎(022)383-8138

人の動き

宮城県経済農業協同組合連合会

退職(平成7年9月30日付) 畜産部技術主幹(嘱託)

小室 盛

(平成7年10月2日付)

氏名	新所属	旧所属
菅原金一	古川家畜市場事業所	小牛田家畜市場事業所次長
菅原勝則	小牛田家畜市場事業所次長	佐沼家畜市場事業所次長
伊藤禎徳	佐沼家畜市場事業所次長	小牛田家畜市場事業所次長
的場俊次	小牛田家畜市場事業所	古川家畜市場事業所
屋代安子	食肉販売課	店舗課
早坂安弘	総務部付	仙台食肉事務所
佐藤範子	仙台支所	食肉販売課
松野光子	古川支所	古川畜産推進事業所
山田宏子	佐沼支所	米山畜産推進事業所



WORLD 世界のチャンピオン

株式会社 **五十嵐商会**
 仙台市若林区卸町五丁目1番地4
 電話(022)236-2525(代表)



クスリの総合卸
株式会社 エーシン
 EiSHIN

取締役社長 山田 修造
 動業課 仙台市若林区卸町2丁目10-3
 ☎(022)284-8111 FAX(022)284-8127
 古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211

<畜試便り>

系統豚“ミヤギノ”を利用した系統間交雑豚の高品質豚肉生産に関する試験

宮城県畜産試験場

1. はじめに

ミヤギノを利用した系統間交雑豚に給与する飼料に魚油や酒米粉を添加し、高品質な肉質の豚が生産可能かどうか、また、高品質な肉質とはどんな肉かを肉質測定値間の相関を求めて検討した結果を紹介します。

2. 材料と方法

系統間三元交雑豚(ミヤギノLとゼンノ-01およびサクラ201の三元交雑種)を使い、3つの試験(1:魚油添加試験1, 2:魚油添加試験2, 3:酒米添加試験)を実施しました。いずれも体重が30kgから単飼、普段給餌で105kgまで飼育しました。魚油添加試験1では、飼料重量比2.5%魚油(DHA:13%, EPA:18%を含む精製魚油)を添加した飼料を給与する時期を体重85kgから105kgの期間と体重70kgから105kgの期間としました。魚油添加試験2では、ビタミンEを対飼料重量比0.08%添加する区と一般に販売されているイワン油魚油を対飼料重量比2.5%添加する区を設定しました。両試験とも対照区を設け市販の肥育後期用飼料を給与しました。酒米粉添加試験では、対照区として肥育後期用飼料に地養素を添加し、試験区は、酒米粉30%と酒米粉10%の区です。体重105kgに達した豚はと殺後、枝肉形質や肉質(肉色、保水性、テンシプレッサーを用いた肉の柔らかさ、しなやかさ等、加熱損失率、肉の脂肪含量)の測定を行いました。肉質の測定部位は胸椎前部(第5~6胸椎)と後部(第15~16胸椎)の2カ所です。

3. 結果

1) 発育、枝肉成績

魚油添加試験1, 魚油添加試験2および酒米粉添加試験の3つの試験で、枝肉のカタ、セ、コシの平均皮下脂肪厚についてそれぞれの試験で区間差が認められましたが、他の枝肉形質ではいずれも統計的に有意な

区間差は認められませんでした。

2) 肉質成績

肉色、保水性、理化学区的測定値のいずれについても3つの試験で区間差は認められませんでした。しかし、3つの試験で胸椎前部と後部の測定値を比較すると、肉色、保水性、加熱損失率、筋肉内の脂肪含量および肉の柔らかさについて部位間で差が認められました。

3) 産肉能力と肉質形質の関連

3試験のデータをプールし、胸椎前部と後部ごとに形質間の相関を検討しました。まず、産肉能力と肉色、保水性、理化学的測定値との関連を見ると、105kg到達月齢、一日平均増体重量および飼料要求率と肉色のb値間の負の相関から、発育の早い豚の肉色はb値が高いこと、皮下脂肪の厚さが肉色の明るさに関係があること、飼料要求率に優れている豚の肉は、保水性に劣る傾向があること、発育が早く厚脂の豚肉は、筋肉内脂肪が多く軟らかくしなやかな肉質を持つこと、さらに食欲の旺盛な豚は筋肉内に脂肪が入りやすいことが明らかになりました。

次に、肉質形質間の相関をみると、胸椎前部、後部とも、肉色と水分損失率の間には有意に高い相関が認められました。さらに、水分損失率は筋肉内の脂肪含量と有意に高い負の相関を、加熱損失率は筋肉内の水分含量と有意な高い正の相関を示し、肉の柔らかさは筋肉内の水分含量、脂肪含量と関連があることが示唆されました。

以上、飼料内容を変えても産肉能力や肉質には影響は与えないこと、脂肪含量が高い肉は肉が軟らかく、保水性が良い肉であることが明らかとなりました。

(種豚家きん部原種豚科 小川ゆう子)

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

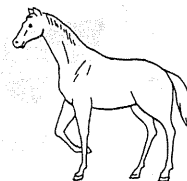
小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地 TEL 0198 264151(代)

古川営業所 古川市清水字周防10-1 TEL 0229-26-4567

花巻営業所 横手営業所 酒田営業所 帯広営業所
盛岡営業所 青森営業所 福島営業所 家畜衛生食品
大船渡営業所 八戸営業所 旭川営業所 検査センター
大館営業所 山形営業所 札幌営業所

畜産振興の明日を
担う地方競馬



地方競馬全国協会

<衛生便り>

<抱負>

家畜のストレス

仙台家畜保健衛生所

現代はストレスの時代と言われるほど、我々の社会ではストレスと言う言葉が頻繁に用いられています。

ところで、ストレスとはいったいどのようなものなのでしょうか。辞書を引くと「外界からの不都合な刺激にさらされて起こる生体の変化または緊張状態の全てを言う」と一応定義されており、さらに「ストレスを引き起こす原因となる全ての刺激をストレッサーと呼ぶ」と書かれています。

このように、ストレスは生体の反応ですから、当然家畜の場合にもストレスはあります。

家畜がストレスを受けると、重篤な症状を示さないまでも、飼料要求率の低下、発育不良等による肉質の低下など経済的な損失は少なくありません。また、一見健康そうに見える家畜でも、慢性的な感染症の病原体を保有しているものが多く、ストレスにより、日和見感染症として発症する場合があります。中でも呼吸器疾患が多く、特に豚では、ヘモフィルス感染症、パストツレラ感染症、萎縮性鼻炎 (AR)、流行性肺炎 (SEP)、等があります。鶏においても、ストレスにより、各臓器への影響や神経的な症状、行動障害、産卵率の低下等が見られます。

このようなストレスを与えるストレッサーの多くは飼育環境要因で占められ、舎内環境 (温度、湿度、換気、アンモニア濃度等)、飼育密度、輸送や移動等があります。

皆さん、家畜も人間と同じように、快適な環境で暮らしたいと思っているはずですが、ストレスを防除するための完全な対策はなかなか困難ですが、できるだけストレスを与えないよう細心の注意を払うよう心がけましょう。

(病性鑑定課 西 清志)

予報では冷夏といわれていた夏も過ぎ、新任として4月から畜産試験場に勤務して、またたく間に半年がたとうとしています。

5月と7月には肉牛科の重要な試験課題の一つである間接検定の本年度分が終了しました。これは私にとって初めての大きな仕事だったように思います。勤めてすぐに非常に高い能力を持った種雄牛の検定 (金滝号と茂宗号) に立ち会うことができ、よい経験になりました。また、直接検定や間接検定に携わり、各関係団体、農家、県や大学など、多くの人々の協力の下に宮城県の牛づくりが行われていることを実感しました。

特に、今回の茂宗号に対する反響は大きく、試験場には農家の方々の見学や、新聞、テレビやラジオなどの記者が訪れその方々の取材の応対をしたりと、例年にはない経験もさせていただいています。多くの方々が訪れてくださり、試験場のことについて説明する機会を、私にとっては逆に未熟なこと、知らなかったことについて教えていただける良い機会にしていきたいと考えています。

大学在学中には大家畜を飼うような試験はしていませんでしたので、牛を扱った経験も数えるほどでした。しかし、試験場にきてから育成・肥育技術について明らかにするため試験牛を飼育し、種々の試験項目の調査とともにあわせてその行動を観察しています。試験場内の寮に住んでいるので、観察するにはよい環境です。(大多数の人には、「職場と居住地が一緒なんですか」といわれますが……)


今後は、これまで学んできた専門の分野を生かしつつ、さらに幅を広げるように努めていくつもりです。どうぞよろしくお願いたします。

(宮城県畜産試験場 千葉 和義)

STAR **スター農業機械**

マニュアルスプレッタ

倍角ステアリングで
ラクラク作業



TBM1550+A DW1800
(倍角ステアリングボディ) (ディスクビータ)

スター農機株式会社 仙台営業所
〒985 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

●特徴 飼料の食い込み、飼料の消化吸収
糞の正常化と悪臭防止など。
35年間の販売と実績を誇る安全：天然野性酵母

Ferment Feed

ピタコーゲン

〒980 仙台市青葉区上杉一丁目16番3号
株式会社セイワ東北営業所
TEL (022) 215 - 3112
FAX (022) 213 - 7190